

今月のトピックス

- ・グループマッチ
- ・奉仕作業 ・お遍路日和
- ・あいなん未来議会2026
- ・全国高校総合文化祭
- ・うわじま圏域子ども交流会

グループマッチ(7/7)

南宇和高校でこのほど、恒例のグループマッチが行われ、バレーボールと卓球の競技で生徒たちが熱戦を繰り広げました！バレーボールでは、各グループの選手が声を掛け合いながらボールをつなぎ、コートいっぱいに躍動。好プレーが飛び出すたびに、仲間から大きな歓声や拍手が送られました。卓球では、鋭いサーブやラリーの応酬に加え、一球一球に集中する真剣な表情が見られ、競技中は勝利を目指して真剣にプレーする一方、試合後には互いの健闘をたたえ合う姿も！学年やクラスの垣根を越えて交流を深め、仲間との絆を育む一日となり、南宇和高校らしい、笑顔と活気にあふれた学校行事となりました！体育祭が今から楽しみです！



奉仕作業(7/9)

南宇和高校の生徒たちが奉仕活動に取り組み、校内や地域の清掃活動を行いました。生徒たちは協力しながら草引きやごみ拾いに汗を流し、身近な環境をきれいに整え、地域への感謝と貢献の心を育む機会となりました！美しい愛南町がますます美しくなりました！



お遍路日和(7/20)



「あいなんお遍路日和」を企画、実施し、観自在寺のふもとにある高森用品店をお借りして、お遍路さんへのお接待を行いました！会場では、生徒たちが心を込めて作ったパウンドケーキやスコーン、愛南ゴールドジュースを用意。訪れたお遍路さん一人ひとりに笑顔で声を掛けながら、愛南の味を振舞いました。交流を通して地域の温かさや、お接待の文化を肌で感じる貴重な機会となりました。これからも観自在寺という素晴らしい文化遺産を大切に守りながら、伝統を継承していきます。

あいなん未来議会2026(8/10)

「総合的な探究の時間」の5つの分野から代表生徒が2名ずつ参加しました！愛南町の魅力や課題を見つめなおし、より良い愛南町の未来を描くために、建設的な意見を提案してきました。参加した生徒は、「緊張はしたが、町のことについて議会の場で提言できることはそうそうない経験なので、ワクワクした。」と感想を述べていました。今回の経験を、今後に生かし、地域について考え行動できる人材を目指しましょう！



全国高校総合文化祭(7/30)



全国高等学校総合文化祭の弁論部門が秋田県能代市で開かれ、3年久能三河さんが出場しました。久能さんは『「田舎だね」が最高の誉め言葉』と題し、豊かな自然や人とのつながりなど、地域で暮らすからこそ感じられる「田舎」の魅力について、自身の経験を交えながら堂々と発表しました。
全国から集まった高校生を前に、愛南町への思いと地域の価値を力強く訴え、会場から大きな拍手を浴びました。全国の舞台で、ふるさとへの誇りを言葉にする貴重な経験となりました！

うわじま圏域子ども観光大使交流会(8/7)

「うわじま圏域子ども観光大使」とは、宇和島圏域(宇和島市、鬼北町、松野町、愛南町)を誇りに思う子どもたちのことです。地域のよさを体験し、そのよさを発信し、よりよいまちづくりをしていこうとする子どもたちを育てます。自分の住んでいる地域を大好きになることは、活性化のために非常に重要なことです！



本校生徒への修学支援！(地域からの支援)

1 遠距離通学費補助金制度

- バス定期券購入補助 月額 12,000円
- 自転車等購入費補助 25,000円

2 各種検定受験料補助 受験料の5割 (2級相当以上の資格に限る)

3 南宇和高校教育世代生徒就学応援金制度

詳しくは本校ホームページをご覧ください。 <https://minamiuwa-h.esnet.ed.jp>

